ビジネス展開への試み

「第26回日本蛋白質科学会年会」附設展示会出展

6月17日(水)～19日(金)

会場 とりぎん会館

学会に参加される方は、ぜひプロテイン・アイランド・松山のブース(34番)にお立ち寄りください。

今年度も抽選イベント
「無細胞系でタンパク質をつくっちゃお！」を実施します

「BioJapan2026」出展

10月7日(水)～9日(金)

会場 パシフィコ横浜

内容 ブース展示とセミナー

詳細は、BioJapan2026ウェブサイトでご確認ください。
(https://jcd-expo.jp/jp/)
皆さまのご来場をお待ちしております。

技術講習会

11月18日(水)～20日(金)

会場 愛媛大学プロテオサイエンスセンター
城北キャンパス(愛媛県松山市文京町3番)

対象 企業研究者(専門的な内容です)

申込 **参加無料** ※事前申込が必要です。

内容 コムギ無細胞タンパク質合成系を用いたタンパク質間相互作用解析

愛媛大学プロテオサイエンスセンターで開発されたコムギ無細胞タンパク質合成系は極めて高いタンパク質発現効率を有し、タンパク質の基礎研究から創薬・医療分野をはじめとする応用研究まで幅広い研究領域で活用されています。
今年の講習会は、「コムギ無細胞タンパク質合成系を用いたタンパク質間相互作用解析」をテーマに、無細胞系と「SplitLuciferase 」/「AlphaScreen」を組み合わせたタンパク質間相互作用解析について講義だけではなく、実際に実験を行いながら、詳しく学んでいただきます。とても専門的な内容なので、一般の方は受講できませんが、企業研究者を目指す学生の皆様や、大学・研究所の研究者の皆様も参加できます。PIMホームページからお申込みください。

プロテイン・アイランド・松山(PIM)とは？

「プロテイン・アイランド・松山」(PIM：ピム)(Protein Island Matsuyamaとは、愛媛大学 遠藤弥重太 特別栄誉教授が開発した「コムギ無細胞タンパク質合成系」を核に、愛媛・松山を世界のタンパク質研究およびバイオの国際拠点としていこう、という構想をあらわす言葉で、アメリカの「シリコンバレー」を越えるものになれば、との思いが込められています。愛媛大学・愛媛県・松山市・松山商工会議所・愛媛経済同友会の５団体が主催となり、それぞれの得意分野で活動しています。

表紙デザインについて

愛媛県松山市の由利島と、コムギ無細胞タンパク質合成系を想起させる小麦畑を配置し、自然の雄大さと地域性を表現しました。ビビッドなオレンジを差し色にタイトルを際立たせ、国際シンポジウムの先進性を感じさせるデザインに仕上げました。

会場案内

9/26(土) 一般向け体験セミナー

松山市男女共同参画推進センター(コムズ)
〒790-0003 松山市三番町6丁目4番地20
松山市駅から徒歩10分・JR松山駅から徒歩20分

10/26(月)・27(火) International Symposium
11/18(水)～20(金) 技術講習会

愛媛大学 城北キャンパス 〒790-8577 松山市文京町3番

- JR松山駅から市内電車①番
- 松山市駅から市内電車②番

➡ 「赤十字病院前」下車、北へ徒歩2～5分

申込方法

参加を希望される方は、下記ウェブサイトから事前申込を行ってください。
https://pim-sympo.jp/

愛媛大学 先端研究院 インスタグラム

フォローおねがいします！ eu-PIAS

愛媛大学PRiME 紹介動画 公開中

PRiME

すぐわか アカデミア動画

Protein Island Matsuyama 2026

プロテイン・アイランド・松山

The 24th Protein Island Matsuyama International Symposium

2026.10.27 TUE 同時開催 PRiME共同研究発表会 10.26(月)・27(火)

[Venue] Nanka Memorial Hall, Johoku Campus, Ehime University

一般向け体験セミナー

9.26(土) 会場：松山市男女共同参画推進センター（コムズ）

ビジネス展開への試み

「第26回日本蛋白質科学会年会」展示会出展
6.17(水)～19(金) 会場：とりぎん会館

「BioJapan2026」出展
10.7(水)～9(金) 会場：パシフィコ横浜

技術講習会
11.18(水)～20(金) 会場：愛媛大学プロテオサイエンスセンター

主催 愛媛大学・愛媛県・松山市・松山商工会議所・愛媛経済同友会
協賛 ㈱セルフリーサイエンス・㈱レビティジャパン
後援 愛媛県教育委員会・松山市教育委員会・愛媛県中小企業団体中央会
公益財団法人えひめ産業振興財団・公益財団法人松山観光コンベンション協会
愛媛県中小企業家同友会・公益社団法人日本化学会・公益社団法人日本農芸化学会
公益社団法人日本生化学会・愛媛新聞社・PRiME

お問い合わせ・運営体
プロテイン・アイランド・松山 実行委員会事務局
(愛媛大学プロテオサイエンスセンター内)
TEL：089-927-8284
HP：https://pim-sympo.jp/

最新情報はホームページでご案内しています
プロテイン・アイランド・松山

「プロテイン・アイランド・松山」(Protein Island Matsuyama, PIM：ピム)は、愛媛大学の遠藤弥重太特別栄誉教授が開発した「無細胞タンパク質合成技術」を核として、愛媛・松山をタンパク質研究およびバイオの国際拠点にしていこうという構想です。PIMの実現を目指して2003年に開始した本事業は、今回で24回目を迎えますが、対象者別に様々なイベントを行っています。

専門家や研究者向けの「国際シンポジウム」、中高生や一般の方向けの「一般向け体験セミナー」そして企業関係者向けの「ビジネス展開への試み」を大きな柱としています。いずれのイベントも、バイオ研究・産業に欠かせない最先端のタンパク質研究を、研究者や企業関係者の皆様方にはより深くご理解いただけるよう、また、一般・中高生の皆様方にはより身近に感じられるように工夫しておりますので、多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

今年開催できますのも、これまでご参加いただいた方々や、シンポジウム運営に携わってくださる関係者、さらにはご協力くださる企業・団体などの皆様のおかげでございます。今回もPIMを活気あるものにするため精一杯努力してまいりますので、皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

プロテイン・アイランド・松山 実行委員会 会長
愛媛大学プロテオサイエンスセンター長　澤崎達也

9月26日(土)

一般向け体験セミナー

時間 12時50分～16時30分
会場 松山市男女共同参画推進センター(コムズ)
対象 タンパク質合成の実験・講義に興味がある方(中高生優先)
定員 100名(予定)
申込 参加無料 ※事前申込が必要です。

講演者紹介

遠藤 弥重太先生
(愛媛大学・特別栄誉教授)

リボソーム研究、生物毒素研究から発展し、実用的な技術として、「コムギ無細胞タンパク質合成系」を開発した。このセミナーでは、**科学者の視点から見た命**を、若い年代に伝えている。

村井 純子先生
(愛媛大学プロテオサイエンスセンター・教授)

細胞の中のDNAに傷がついた時に、細胞がどのように反応して、どのように傷を治すかを研究中。これを応用して、抗がん剤に効きやすい患者さんと効きにくい患者さんを、**治療前に見分けられるようにしたい**と考えている。

小川 敦司先生
(愛媛大学プロテオサイエンスセンター・准教授)

生体分子工学を専門分野とし、生き物が持っている機能・システムをもとに、**天然には存在していない**「機能性生体分子」や「人工生命システム」あるいは「バイオテクノロジー」を**創る**研究を行っている。

内　容

※実験・講義ともに、2025年に実施した内容と同じものです。

実 験

愛媛大学プロテオサイエンスセンターの独自技術で、タンパク質を作ってみよう！大学入試共通テストにも出題されています！

講 義

試験管内で実際に起こっているタンパク質合成の機構を理解してもらうために、高校生物レベルのやや難しい講義を **“大学の授業風”** に行う予定です。その雰囲気もぜひ楽しんでください。

最新情報はこちらから！
プロテイン・アイランド・松山
一般向け体験セミナー専用サイト

10月27日(火)

第24回 松山国際学術シンポジウム

The 24th Protein Island Matsuyama international symposium

時間 9時～16時25分
会場 愛媛大学南加記念ホールほか
[Venue] Nanka Memorial Hall, Johoku Campus, Ehime University
使用言語 英語(同時通訳無し)
対象 研究者・大学生
定員 150名(先着順)
申込 参加無料 ※事前申込が必要です。
講演者 6名

石野 貴雅　日本

岡山大学 学術研究院医歯薬学域
腫瘍微小環境学分野

Tumor-mediated mitochondrial “hijacking” promotes immune evasion

藤田 諒　日本

筑波大学医学医療系

Transcriptional Regulation of Fast Myofiber Identity, Muscle Remodeling, and Function

森泉 寿士　イギリス

Department of Biochemistry, University of Cambridge

Mechano-osmotic control of nuclear size orchestrates gene expression

Colin Crist　カナダ

Department of Human Genetics, McGill University

Translational control of gene expression modifies muscle stem cell activity: from fundamental mechanisms to new interventions

松本 健　ベルギー

Core facility VSTA,
Vrije Universiteit Brussel
Mission of Japan to the EU,
Ministry of Foreign Affairs of Japan

Tumour microenvironment-based mics technologies - Careers and Daily-Life in Europe (Belgium)

小林 美穂　日本

東京科学大学 病態生化学分野

The Light and Dark Sides of VASH1 in Pathological Angiogenesis and Vascular Aging: A paradox in vascular biology

研究ポスター発表募集
学生への旅費助成

協賛企業プレゼン
株式会社レビティジャパン
株式会社セルフリーサイエンス

公式サイトで詳しくご案内しています。

同時開催 PRiME共同研究発表会　10月26日(月) 午後

対象 研究者(専門的な内容になっています)
会場 愛媛大学南加記念ホール(城北キャンパス)
内容 口頭発表による研究紹介・討論を行います。
申込 参加無料 ※事前申込が必要です。